

別紙2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【一般選抜】

学部・学科等名	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
教育学部・学校教育課程	幼小発達教育コース	前期	国	1	国	外 その他	英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接
			地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目選択 (注)1(8)		
			公民	1	<u>地総・歴総・公</u> 、公・倫、公・政経の3科目のうちから1科目選択 (注)1(9)		
		数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		理	1	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 (注)1(2)			
		外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ			
	後期	前期	国	1	国	外 その他	英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接
			地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目選択 (注)1(8)		
			公民	1	<u>地総・歴総・公</u> 、公・倫、公・政経の3科目のうちから1科目選択 (注)1(9)		
		数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		理	1	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 (注)1(2)			
		外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ			
障害児教育コース	前期	国	1	国	外 その他	英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目選択 (注)1(8)			
		公民	1	<u>地総・歴総・公</u> 、公・倫、公・政経の3科目のうちから1科目選択 (注)1(9)			
	数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C				
	理	1	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 (注)1(2)				
	外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ				
言語教育コース	前期	国	1	国	国 外 その他	現国、言文、論国、文国、国表、古探 英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目選択 (注)1(8)			
		公民	1	<u>地総・歴総・公</u> 、公・倫、公・政経の3科目のうちから1科目選択 (注)1(9)			
	数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C				
	理	1	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 (注)1(2)				
	外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ				
生活社会教育コース	前期	国	1	国	外 その他	英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目又は2科目選択			
		公民	1又は2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
	数	2	a 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 b 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから2科目選択 (注)1(2)				
	理	1又は2	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目又は2科目選択 (注)1(3)				
	外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ				
後期	前期	国	1	国	外 その他	英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目又は2科目選択			
		公民	1又は2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
	数	2	a 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 b 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから2科目選択 (注)1(2)				
	理	1又は2	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目又は2科目選択 (注)1(3)				
	外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ				
生活社会教育コース	前期	国	1	国	外 その他	英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 集団面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、 <u>地総・歴総・公</u> の4科目のうちから1科目又は2科目選択			
		公民	1又は2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
	数	2	a 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 b 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから2科目選択 (注)1(2)				
	理	1又は2	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目又は2科目選択 (注)1(3)				
	外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ				

別紙2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【一般選抜】

学部・学科等名	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
教育学部・学校教育課程	前期	国	1	国	数 理 その他	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数C (注)2(1)~(4) 物基・物、化基・化、生基・生 (注)2(5)~(7) 理科は1科目を選択 集団面接	
		地歴公民	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択			
		数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		理	2	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから2科目選択 (注)1(3)			
		外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択			
		情Ⅰ	1	情Ⅰ			
	後期	国	1	国	その他	面接	
		地歴公民	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択			
		数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		理	2	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから2科目選択 (注)1(3)			
		外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択			
		情Ⅰ	1	情Ⅰ			
芸術身体教育コース	前期	国	1	国	その他	実技、集団面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公の4科目のうちから1科目選択 (注)1(8)			
		公民	1	地総・歴総・公、公・倫、公・政経の3科目のうちから1科目選択 (注)1(9)			
		数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		理	1	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 (注)1(2)			
		外情	1	(注)1(3) 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択			
	後期	国	1	国	その他	実技、面接	
		地歴	2	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公の4科目のうちから1科目選択 (注)1(8)			
		公民		地総・歴総・公、公・倫、公・政経の3科目のうちから1科目選択 (注)1(9)			
		数	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		理	1	「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地の5科目のうちから1科目選択 (注)1(2)			
		外情	1	(注)1(3) 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択			
情Ⅰ	1	情Ⅰ 「情報」に加えて、情報以外の6教科のうちから地歴・公民を含まない3教科選択、又は地歴・公民の両方を含む4教科選択 (注)3(1)					

- (注)
- 大学入学共通テストの利用教科・科目等
    - 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。
    - 大学入学共通テストの「物理、化学、生物、地学」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。
    - 「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」を選択する場合は、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、いずれか2科目の内容の問題を選択して解答してください。
    - 科学教育コース以外のコースにおいては、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」と「物理、化学、生物、地学」の両方を受験した場合、いずれか得点の高い方をその成績とします。
    - 生活社会教育コース前期日程においては、「地歴」、「公民」から1科目選択した場合は理科bを選択し、「地歴」、「公民」から2科目選択した場合は、理科aを選択してください。いずれかの組み合わせのうち、合計が最も高い得点となるものをその成績とします。
    - 生活社会教育コース後期日程における科目選択の種類
      - 国、数、外、情の4教科
      - 国、数、外から2教科並びに地歴、公民から2科目並びに情
      - 国、数、外から2教科並びに地歴、公民から1科目並びに理科a並びに情
      - 国、数、外から2教科並びに理科b並びに情
      - 国、数、外から1教科並びに地歴、公民から2科目並びに理科b並びに情
 a - eの組み合わせのうち、合計が最も高い得点となるものをその成績とします。
    - 生活社会教育コースと科学教育コースにおいては、同一名称を含む「理科」2科目(例えば、「物理」と「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」を選択し、「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」にて「物理基礎」と「化学基礎」を選択解答する等)の選択を認めます。
    - 「地歴」にて「地理総合、歴史総合、公共」を選択する場合は、出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、「地理総合」及び「歴史総合」の内容の問題を選択して解答ください。
    - 「公民」にて「地理総合、歴史総合、公共」を選択する場合は、出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、「地理総合」及び「公共」もしくは「歴史総合」及び「公共」の内容の問題を選択して解答してください。
  - 個別学力検査等
    - 数 学
      - 前期日程における個別学力検査等の数学Ⅰ、数学Ⅱは、全範囲を出題範囲とします。
      - 前期日程における個別学力検査等の数学Aは、『図形の性質』及び『場合の数と確率』を出題範囲とします。
      - 前期日程における個別学力検査等の数学Bは、『数列』を出題範囲とします。
      - 前期日程における個別学力検査等の数学Cは、『ベクトル』を出題範囲とします。
    - 物 理
      - 前期日程における個別学力検査等の物理基礎・物理は、全範囲を出題範囲とします。
    - 化 学
      - 前期日程における個別学力検査等の化学基礎・化学は、全範囲を出題範囲とします。
    - 生 物
      - 前期日程における個別学力検査等の生物基礎・生物は、全範囲を出題範囲とします。
  - 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等について
    - 幼小発達教育コース、障害児教育コース、芸術身体教育コース後期日程においては、本学で指定した大学入学共通テストの受験科目の組み合わせのうち、合計が最も高い得点となるものをその成績とします。
  - 個別学力検査等のすべてを受験した場合のみ選考の対象となります。

本学の令和7年度入学選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【入学試験に過去問題を使用することに関して】

- 本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。http://www.nyushikakomon.jp

別紙2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【一般選抜】

学部・学科	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
医学部	医学科	国	1	国	数 理 外 その他	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物、化基・化、生基・生の3科目群のうちから2科目選択 英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ 面接	第1段階選抜 約10倍
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、公・倫、公・政経の5科目のうちから1科目選択			
		公民	2	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C			
		数	2	物、化、生の3科目のうちから2科目選択			
		理	1	物、化、生の3科目のうちから2科目選択			
	外情	1	英情Ⅰ				
看護学科	前期	国	1	国	その他	小論文・面接	
		地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択			
	公民	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C				
後期	理	2又は1	「物基、化基、生基、地基」のうちから2科目の内容の問題を選択、または物、化、生、地の4科目のうちから1科目選択	その他	面接		
	外情	1	英情Ⅰ				
		外情	1	英情Ⅰ			

(注)

医学部医学科においては、大学入学共通テストの成績と出願書類の内容により、第1段階選抜を行い、募集人員の約10倍を合格者とします。ただし、志願者が募集人員の10倍を超えない場合は、第1段階選抜を行いません。詳細については、今後公表します。

(注2) 看護学科の後期試験では個人面接を2回行います。

(注)

1 大学入学共通テストの利用教科・科目等

(1) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。

(2) 大学入学共通テストの「理科」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。

(3) 大学入学共通テストの「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」から3科目を受験した場合は、『理科の「基礎を付した科目」2科目合計の得点』又は『理科の「基礎を付していない科目」の得点のうち、いずれか得点の高い成績とします。』

2 個別学力検査等

(1) 医学科の後期日程における個別学力検査等においては、単に高等学校で学んだ知識や計算力を見るのではなく、観察力、理解力、思考力、理論的構想力、表現力等もみます。

数 学

(2) 医学科の後期日程における個別学力検査等の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲を出題範囲とします。

(3) 医学科の後期日程における個別学力検査等の数学Bは、『数列』及び『統計的な推測』を出題範囲とします。

(4) 医学科の後期日程における個別学力検査等の数学Cは、『ベクトル』及び『平面上の曲線と複素数平面』を出題範囲とします。

物 理

(5) 医学科の後期日程における個別学力検査等の物理基礎・物理は、全範囲を出題範囲とします。

化 学

(6) 医学科の後期日程における個別学力検査等の化学基礎・化学は、全範囲を出題範囲とします。

生 物

(7) 医学科の後期日程における個別学力検査等の生物基礎・生物は、全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

(1) 大学入学共通テストにおける英語のリスニングの成績は全学科で利用します。

(2) 医学科後期日程においては、面接の評価が合格に達しない人は大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等の成績に関わらず、不合格となります。

(3) 看護学科前期日程においては、小論文又は面接評価得点が合格基準に達しない場合、大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の総得点が合格最低点に達していても、不合格となります。

(4) 看護学科後期日程においては、面接評価得点が合格基準に達しない場合、大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の総得点が合格最低点に達していても、不合格となります。また、面接は個人面接を2回行います。

4 個別学力検査等のすべてを受験した場合のみ選考の対象となります。

本学の令和7年度入学者選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【入学試験に過去問題を使用することに関して】

(1) 本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。

(3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。<http://www.nyushikakomon.jp>

別紙2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【一般選抜】

学部・学科	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		2段階選抜
		教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	
工学部・工学科	ギク リ 化 学 コ ー ス	前期	国	1	国	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 化基・化
			地歴 公民	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択		
	応用 化 学 コ ー ス	前期	数	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 化基・化
			理	2	物、化、生の3科目のうちから2科目選択		
	土木 環 境 工 学 コ ー ス	前期	外	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物、化基・化の2つの科目群のうちから1つ選択(出願時に選択してください。)
			情	1	情Ⅰ		
	総合 工 学 卒	前期	国	1	国	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物、化基・化の2つの科目群のうちから1つ選択(出願時に選択してください。)
			地歴 公民	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択		
コン ピ ュ ー タ 理 工 学	前期	数	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物、化基・化の2つの科目群のうちから1つ選択(出願時に選択してください。)	
		理	2	物、化、生の3科目のうちから2科目選択			
機 械 工 学 コ ー ス	前期	外	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物	
		情	1	情Ⅰ			
メ カ ト ロ ニ ク ス	前期	国	1	国	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物	
		地歴 公民	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択			
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	前期	数	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物	
		理	2	物、化、生の3科目のうちから2科目選択			
	前期	外	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 物基・物	
		情	1	情Ⅰ			

## 別紙2（大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目）【一般選抜】

※工学部は令和6年度に改組を予定しています。改組後のコース名等は現時点での構想であり、今後変更があり得ます。

（注）

1 大学入学共通テストの利用教科・科目等

(1) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。

2 個別学力検査等

数 学

(1) 前期日程における個別学力検査等の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは全範囲を出題範囲とします。

(2) 前期日程における個別学力検査等の数学Aは『図形の性質』、『場合の数と確率』、数学Bは『数列』、数学Cは『ベクトル』及び『平面上の曲線と複素数平面』を出題範囲とします。

物 理

(3) 前期日程における個別学力検査等の物理基礎・物理は、全範囲を出題範囲とします。

化 学

(4) 前期日程における個別学力検査等の化学基礎・化学は、全範囲を出題範囲とします。

その他

(5) 前期日程の個別学力検査で「物理」を受験する方は、機械工学コース、メカトロニクスコース、電気電子工学コース、コンピュータ理工学コース、土木環境工学コース、総合工学枠の間で、また、「化学」を受験する方は、コンピュータ理工学コース、土木環境工学コース、応用化学コース、クリーンエネルギー化学コース、総合工学枠の間で、志望学科に第1、第2、第3の志望順位を付けて出願することが可能です。

(6) 後期日程においては、総合工学枠だけの募集です。

3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

(1) 大学入学共通テストにおける英語のリスニングの成績は全学科で利用します。利用にあたっては、工学部ではリーディングを160点満点に、リスニングを40点満点に換算します。

(2) 面接については、複数の面接員により行います。合格者の判定は、面接員の少なくとも1人が面接判定基準を満たしていると判定した受験生の中から、大学入学共通テストの成績に基づき合格者を決定します。

4 個別学力検査等のすべてを受験した場合のみ選考の対象となります。

本学の令和7年度入学者選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【入学試験に過去問題を使用することに関して】

(1) 本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。

(3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。<http://www.nyushikakomon.jp>

別紙2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【一般選抜】

学部・学科	日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		2段階選抜
		教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	
生命工学科	前期	国 地歴 公民 数 理 外 情	1 1 2 2 1 1	国 歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aの2科目のうちから1科目選択 数Ⅱ、数B、数C 物、化、生の3科目のうちから2科目選択 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数Ⅲ・数C 化基・化、生基・生から1	
	後期	数 理 外 情	2 2 1 1	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aの2科目のうちから1科目選択 数Ⅱ、数B、数C 物、化、生の3科目のうちから2科目選択 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ	その他	面接	
地域食物科学科	前期	国 地歴 公民 数	1 1 2	国 歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aの2科目のうちから1科目選択 数Ⅱ・数B・数C	数 理	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数C 化基・化、生基・生から1	
	後期	理 外 情	2 1 1	物、化、生の3科目のうちから2科目選択 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ	その他	面接	
環境科学科	前期	国 地歴 公民 数	1 1 2	国 歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aの2科目のうちから1科目選択 数Ⅱ・数B・数C	その他	総合問題	
	後期	理 外 情	2 1 1	物、化、生、地、の4科目のうちから2科目選択 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ	その他	面接	
地域社会システム学科	前期	国 地歴 公民 理	1 2 3教科から2科目選択	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公の4科目のうちから1科目選択 公・倫、公・政経、地総・歴総・公の3科目のうちから1科目選択 「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地から1又は2科目選択 ただし、「物基、化基、生基、地基」は2科目で1科目とみなす ※地歴、公民、理科の3教科から2科目選択 ※理科の同一科目名を含む科目の選択を認めます。	国 数 外	国語(論国、文国、古探) ※国語、数学の2教科から1教科選択 数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数B・数C 英語(英コミⅠ、英コミⅡ、英コミⅢ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)	
	後期	数 外 情	2 1 1	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aの2科目のうちから1科目選択 数Ⅱ・数B・数C 英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択 情Ⅰ	その他	面接	

(注)

1大学入学共通テストの利用教科・科目等

(1)生命工学科、地域食物科学科、環境科学科については大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。

(2)地域社会システム学科については大学入学共通テストの「地歴」、「公民」、「理科」から3科目以上受験した場合は、得点の高い2科目の合計をその成績とします。ただし、「地歴」又は「公民」において同一教科で2科目以上受験した時は、受験した2科目のうち得点の高い1科目のみを成績として利用します。なお、「地歴」又は「公民」の「地総・歴総・公」について、「地総」「歴総」を選択解答した場合は「地歴」、「地総」「公」または「歴総」「公」を選択解答した場合は「公民」の1科目と見なします。

2個別学力検査等

総合問題

(1)前期日程における個別学力検査等の総合問題では、知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価します。出題のねらいと出題パターンは、以下のとおりです。

1)文章理解力・論述力の評価(文章読解型)：課題となる文章(英文やデータ資料等を含む場合がある)が提示されます。この課題文の内容理解に基づいて、設問の求めるところを考察し、論述をしていただきます。

2)図表データの分析力・表現力の評価(資料データ分析型)：図・表を含むデータ資料(英文や英語表記を含む場合がある)が提示されます。そのデータを分析、または解釈し、特徴や傾向の理解に基づいて、設問の求めに応じた論述や作図をしていただきます。

数学

生命工学科における数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数Ⅲは全範囲、数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を出願範囲とします。

地域食物科学科及び地域社会システム学科における数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱは全範囲、数学Aは「図形の性質」、「場合の数と確率」、数学Bは「数列」、数学Cは「ベクトル」を出願範囲とします。

3大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

(1)大学入学共通テストにおける英語のリスニングの成績は全学科で利用します。各学科のリーディング(100点満点)・リスニング(100点満点)の配点比率は次のとおりです。

生命工学科では前期はリーディングとリスニングの素点を利用します。後期はリーディングを50点満点に、リスニングを50点満点に換算します。

地域食物科学科、環境科学科、地域社会システム学科ではリーディングを150点満点に、リスニングを50点満点に換算します。

(2)後期日程においては、面接試験及び大学入学共通テストの成績により選考します。

4個別学力検査等のすべてを受験した場合のみ選考の対象となります。

5その他

(1)地域食物科学科ワイン科学特別コースを希望する志願者は、出願時に申し出ることとなります。なお、ワイン科学特別コースの志願者は、地域食物科学科(前期日程募集)を第2志望とすることが可能です。

(2)地域社会システム学科観光政策科学特別コースを希望する志願者は、出願時に申し出ることとなります。なお、観光政策科学特別コースの志願者は、地域社会システム学科を第2志望とすることが可能です。

大学の令和7年度入学者選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【入学試験に過去問題を使用することに関して】

- 1)本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- 2)入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後受験生に分かるような形で公表します。
- 3)「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。http://www.nyushikakomon.jp

別紙2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【特別選抜】

学部・学科		選抜	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
			教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
医学部	医学科	学校推薦型選抜II	国	1	国	その他	面接	第1段階選抜 約1.2倍
			地歴	1	歴総・世探、歴総・日探、地総・地探、公・倫、公・政経の5科目のうちから1科目選択			
			公民					
			数	2	数I・数A 数II・数B・数C			
			理	2	物、化、生の3科目のうちから2科目選択			
外情	1	英						

(注)

1 入学者の選抜は、第1段階選抜及び最終選抜により行います。

① 第1段階選抜

学校長から提出された推薦書、調査書及び多面的・総合的な評価のための申告書並びに大学入学共通テストの成績により第1段階選抜の合格者を決定します。

なお、第1段階選抜の合格者数は、募集人員の約1.2倍とします。

ただし、志願者が募集人員の約1.2倍を超えない場合は、第1段階選抜を行いません。

② 最終選抜

第1段階選抜の合格者に対して、面接を課し、この評価及び学校長から提出された推薦書、調査書及び多面的・総合的な評価のための申告書並びに大学入学共通テストの成績を総合評価して、入学者を選抜します。

なお、面接では学校長から提出された学校長推薦書、調査書及び多面的・総合的な評価のための申告書の記載内容を確認補完するとともに、人間性豊かな医師及び創造性に富んだ医学研究者になるにふさわしい適性をみます。さらに、将来山梨県内(本学を含む)で診療に従事する理由や意欲等もみます。

2 大学入学共通テストの配点

(1) 外国語の英語は、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点数を200点満点として利用します。

本学の令和7年度入学選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【入学試験に過去問題を使用することに関して】

(1) 本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。

(3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。<http://www.nyushikakomon.jp>

学部・学科		選抜		大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
				教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
工学部・工学科	クリーン化学コース	総合型選抜Ⅱ	理科重視型	理	1	化	その他	提出書類	
	数			2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C				
	理外	物	物、生		英				
	英	英							
	応用化学コース	総合型選抜Ⅱ	理科重視型	理	1	化	その他	提出書類	
	数			2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C				
	理外	物、生	英						
	英	英							
	土木環境工学コース	総合型選抜Ⅱ	理科重視型	理	2	物、化、生	その他	提出書類	
	数			2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C				
コンピュータ理工学コース	総合型選抜Ⅱ	数学重視型	数	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C	その他	提出書類		
			英	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C				
			数理外					物、化、生	
英	1	英							
機械工学コース	総合型選抜Ⅱ	英数理バランス型	数	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C	その他	提出書類		
			理	2	物				
			理外	1	化、生のうちから1科目選択				
メカトロニクスコース	総合型選抜Ⅱ	理科重視型	理	2	物	その他	提出書類		
			理	2	化、生のうちから1科目選択				
電気電子工学コース	総合型選抜Ⅱ	理科重視型	理	2	物	その他	提出書類		
			理					2	化、生のうちから1科目選択
			数	2	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数C				



## 別紙 2 (大学入学共通テストや個別学力検査における教科・科目) 【特別選抜】

※工学部は令和6年度に改組を予定しています。改組後のコース名等は現時点での構想であり、今後変更があり得ます。

(注)

### 1 大学入学共通テストの利用教科・科目等

大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。

### 2 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

大学入学共通テストにおける英語のリスニングテストの成績は全学科で利用します。利用にあたっては、工学部ではリーディングを160点満点に、リスニングを40点満点に換算します。

3 個別学力検査等のすべてを受験した場合のみ選考の対象となります。

4 調査書や多面的・総合的な評価のための申告書は面接時の参考として利用します。

本学の令和7年度入学者選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

### 【入学試験に過去問題を使用することに関して】

(1) 本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。

(2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。

(3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しています。 <http://www.nyushikakomon.jp>

学部・学科	選抜	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目数	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
生命環境学部	地域食物科学科	総合型選抜II	国	1	国	その他	面接
			地歴	1	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択		
			公民	2	数I、数I・数Aの2科目のうちから1科目選択		
			数	2	数II・数B・数C		
			理	2	物、化、生の3科目のうちから2科目選択		
	外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択				
	外情	1	情I				
	環境科学科	総合型選抜II	国	1	国	その他	面接
			地歴	1	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公、公・倫、公・政経の6科目のうちから1科目選択		
公民			2	数I、数I・数Aの2科目のうちから1科目選択			
数			2	数II・数B・数C			
理			2	物、化、生、地の4科目のうちから2科目選択			
外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択					
外情	1	情I					
地域社会システム学科	総合型選抜II	国	1	国	その他	面接	
		地歴	3教科から2科目選択	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公の4科目のうちから1科目選択			
		公民		公・倫、公・政経、地総・歴総・公の3科目のうちから1科目選択			
		理		「物基、化基、生基、地基」、物、化、生、地から1又は2科目選択 ただし、「物基、化基、生基、地基」は2科目で1科目とみなす			
		*		※地歴、公民、理科の3教科から2科目選択			
		数	2	数I、数I・数Aの2科目のうちから1科目選択			
		外情	1	英、独、仏、中、韓の5科目のうちから1科目選択			
外情	1	情I					

(注)

1大学入学共通テストの利用教科・科目等

- (1)地域食物科学科、環境科学科については大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところ2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。
- (2)地域社会システム学科については大学入学共通テストの「地歴」、「公民」、「理科」から3科目以上受験した場合は、得点の高い2科目の合計をその成績とします。ただし、「地歴」又は「公民」において同一教科で2科目以上受験した時は、受験した2科目のうち得点の高い1科目のみを成績として利用します。なお、「地歴」又は「公民」の「地総・歴総・公」について、「地総」「歴総」を選択解答した場合は「地歴」、「地総」「公」または「歴総」「公」を選択解答した場合は「公民」の1科目と見なします。

2 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

- (1)大学入学共通テストにおける英語のリスニングの成績は全学科で利用します。各学科のリーディング(100点満点)・リスニング(100点満点)の配点比率は次のとおりです。

地域食物科学科、環境科学科、地域社会システム学科ではリーディングを150点満点に、リスニングを50点満点に換算します。

- (2)\*印の教科については、選択教科を示します。
- (3)面接試験及び大学入学共通テストの成績により選考します。

3個別学力検査等のすべてを受験した場合のみ選考の対象となります。

4「調査書」、「多面的・総合的な評価のための申告書」の扱いについては、アドミッションポリシーを参照してください。

5その他

- (1)地域社会システム学科観光政策科学特別コースを希望する志願者は、出願時に申し出ることとなります。

本学の令和7年度入学者選抜における大学入学共通テストの成績は、令和7年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

【入学試験に過去問題を使用することに関して】

- (1)本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2)入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- (3)「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。<http://www.nyushikakomon.jp>